

第 32 回日本教育技術学会兵庫大会ご案内

「特別の教科 道徳」の評価と指導法

爽秋の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、日本教育技術学会に、深いご理解とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、本年は、小学校での特別の教科 道徳が全面実施、小学校中学年の外国語活動の導入など、節目の年となりました。特に今後めまぐるしく変化する社会で、ますます研修の推進を図る必要があります。今年の本大会は主に「特別の教科 道徳」を取り上げ、これまでの日本の道徳教育を俯瞰的に検証しながら、これからの道徳について学ぶ機会にしたいと考えています。

県内各地から多くのみなさまのご参加をお待ちしております。

2018年10月

日本教育技術学会大会事務局長
玉川大学教授 谷 和樹

開 催 要 項

- 趣旨** 日本の道徳教育を俯瞰的に検証し、「特別の教科 道徳」にむけて評価や指導法の工夫などについて研究・実践の進化と充実を図る。
- 主催** 日本教育技術学会
- 後援** 文部科学省 兵庫県 兵庫県教育委員会 神戸市教育委員会 尼崎市教育委員会 西宮市教育委員会 芦屋市教育委員会 伊丹市教育委員会 宝塚市教育委員会 川西市教育委員会 三田市教育委員会 猪名川町教育委員会 加古川市教育委員会 高砂市教育委員会 稲美町教育委員会 播磨町教育委員会 西脇市教育委員会 三木市教育委員会 加西市教育委員会 加東市教育委員会 多可町教育委員会 姫路市教育委員会 市川町教育委員会 福崎町教育委員会 神河町教育委員会 相生市教育委員会 赤穂市教育委員会 宍粟市教育委員会 たつの市教育委員会 太子町教育委員会 上郡町教育委員会 佐用町教育委員会 豊岡市教育委員会 養父市教育委員会 朝来市教育委員会 香美町教育委員会 新温泉町教育委員会 篠山市教育委員会 丹波市教育委員会 洲本市教育委員会 南あわじ市教育委員会 淡路市教育委員会
- 大会テーマ** 「特別の教科 道徳」における評価は機能しているか
～考え、議論する道徳授業の実践と指導法～
- 期日** 2018年12月1日(土) 10時30分～16時30分
- 会場** 神戸芸術センター
〒651-0055 兵庫県神戸市中央区熊内橋通7丁目1-13 電話 078-241-7477
- 参加資料代** 学会員 3,000円 非学会員 4,000円
- 参加対象** 小・中・高の教員・教育に関心のある学生 学会員、非学会員 どなたでも参加可能
- 日程**

10:00～10:30	10:30～11:50	11:50～12:50	12:50～13:50	14:10～16:30
受付	全大会 道徳模擬授業 海外視察発表	昼食会	分科会	全大会 シンポジウム 基調講演

10:30～11:20

提案模擬授業 教科書を活用した「特別の教科 道徳」授業展開例

(12分×3名 コメント:伴一孝 10分)

① 資料「はしのうえのおおかみ」において「親切、思いやり」を指導する

【発表者:北海道 片山育男】

② 資料「手品師」において「正直、誠実」を指導する

【発表者:山口県 林健広】

③ 資料「ないた赤鬼」において「友情、信頼」を指導する

【発表者:大阪府 松下隼司】

11:20～11:50 (15分×2名)

海外教育視察発表

1 アメリカの特別支援教育について (岡山県 小野隆行)

2 東南アジアの英語教育と日本の英語教育について (愛知県 井戸砂織)

B:分科会

12:50～13:50

a: イベント・行事で育つ道徳力

コーディネーター : 長谷川博之 (埼玉県)

部活や運動会、文化祭や学芸会、音楽会といったイベントでどのような道徳の力をつけるのか。明確な教師の意図がなければ単にこなすだけの指導になります。

発表者 : 【神奈川県 清田直紀】

【兵庫県 大鳥真由香】

【大阪府 澤近亮祐】

b: 読み聞かせで育つ道徳力 ～絵本「わたしのいもうと」ほか～

コーディネーター : 河田孝文 (山口県) 読むだけで子供の心に響く資料。

絵本をはじめ、どのように資料を選ぶのか。どのように読み聞かせるのか。週明けの道徳の時間から、1年生でもすぐに追試できる内容です。

発表者 : 【沖縄県 稲嶺保】

【群馬県 瀧澤美香】

【奈良県 本間康平】

c: 道徳科における知識・理解の評価や評定は存在するのか

コーディネーター : 林健広 (山口県)

知識・理解の評価をどのようにするのか、そもそも、道徳科における知識とは何かを提案します。

発表者 : 【東京都 戸村隆之】

【京都府 守家成華】

【京都府 安江愛】

d: コールバーグの道徳性発達理論、モラルジレンマを道徳の教科書でどう消化するか

コーディネーター : 堀田和秀 (兵庫県)

実際にどのくらいモラルジレンマで十分な学びができていないか、現場から疑問が出ている。考えさせたり、議論させたりする前に何が必要なのか、何を学ばせなければならないのかの吟味が必要です。

発表者 : 【兵庫県 田中浩幸】

【愛知県 堂前直人】

【千葉県 平山靖】

e: 「この道德資料」の非道德性を追究する

コーディネーター : 小嶋悠紀 (長野県)

発達障害の児童、生徒を対象に道德の授業をどのように展開するとよいかを中心に提案します。

わかりきったこと、文をなぞるだけの授業から抜け出しましょう。

発表者 : 【滋賀県 大谷翔太】

【大阪府 松下隼司】

【神奈川県 水本和希】

C: 全体会

14:10~14:25

自由発表枠 「教育編集者集団の研究法論・研究テーマ論」(仮)

提案者: 教育編集者集団 有志の会

14:25~15:10

シンポジウム テーマ 「生き方の原理原則を教える道德教育」

向山氏は人間の生き方の原理原則として次の5項目にまとめている。第1. 他人のことを心から考える。第2. 弱いものいじめをするな。第3. 世のため、人のためになることをする。第4. まず自分のできることをしよう。第5. 先人に学ぶ。これらを実際の授業でどう扱い、どう評価するかについて議論する。

パネリスト① 谷和樹 (玉川大学教職大学院教授)

パネリスト② 伴一孝 (長崎県公立小学校教諭)

パネリスト③ 長谷川博之 (埼玉県公立中学校教諭)

パネリスト④ 小野隆行 (岡山県公立小学校教諭)

パネリスト⑤ 小嶋悠紀 (長野県公立小学校教諭) ※司会進行役

15:25~16:15

基調講演 「これまでの日本の道德教育を俯瞰的に検証する」

谷和樹 (玉川大学教職大学院教授)

16:15~16:30 閉会挨拶 (予定) 向山洋一 会長



10. 申し込み方法

① QRコード →→→→→→→→→→→→→→→→

② E-mail 日本教育技術学会兵庫大会事務局 (ho@hkg.odn.ne.jp)へお名前、E-mail、勤務校をお知らせください。

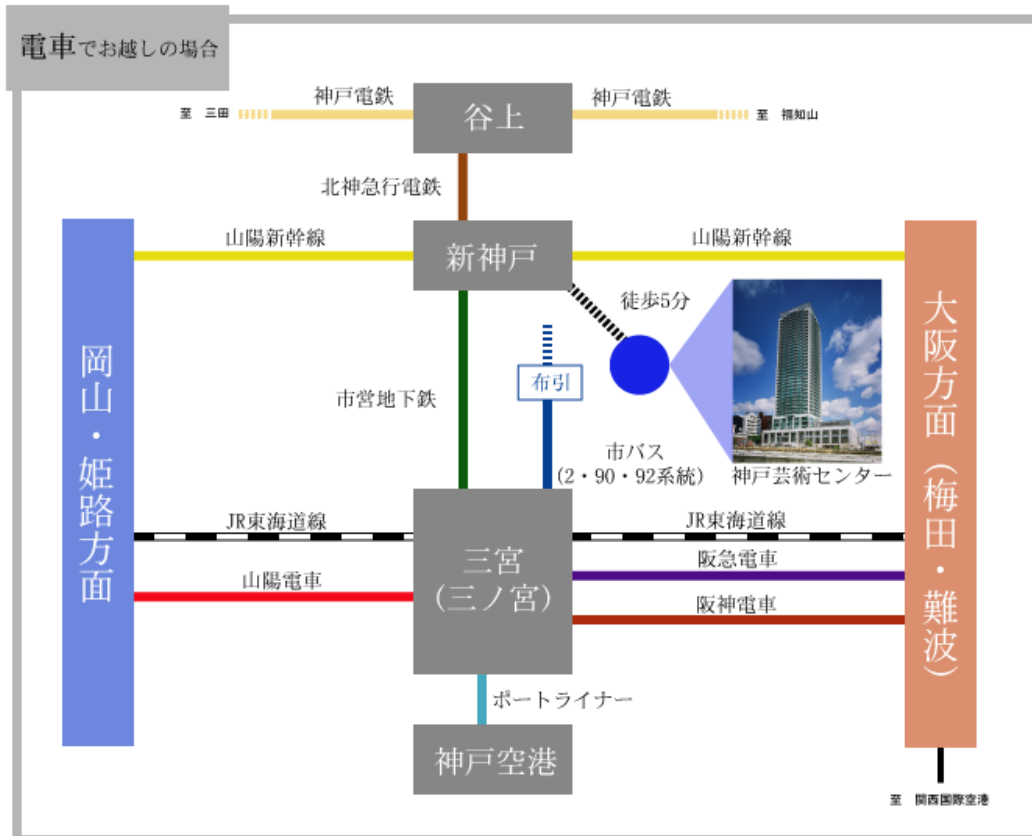
③ ハガキ

〒672-8043 兵庫県 姫路市飾磨区上野田 6-26-206 日本教育技術学会兵庫大会事務局宛お名前、E-mail、勤務校をお知らせください。

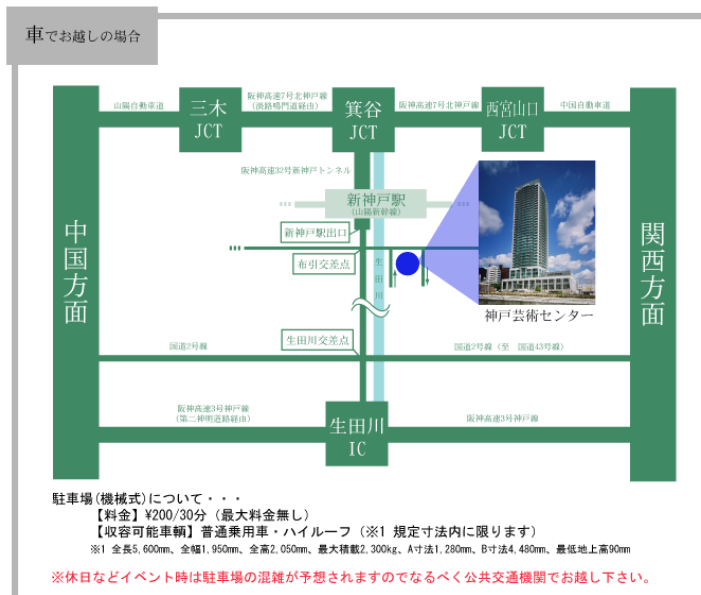
11. HP <https://2018jses.jimdo.com/>

12. アクセス

電車でお越しの場合



車でお越しの場合



13. 問い合わせ先

〒672 - 8043 兵庫県 姫路市飾磨区上野田 6-26-206 日本教育技術学会兵庫大会事務局宛
 E-mail ho@hkg.odn.ne.jp 電話 090 - 9868 - 8916